語り合いから高まる保育の質

これって不適切??

…という現場を見たとき、

言える?? 言えない??



~お昼寝の時間に ちょこっと語り合い~

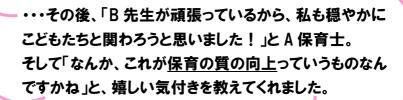
A保育士 わたしは、言えない。

B 保育士 普段は、職員同士なんでも話し合える関係性があるけど、 いざとなると言いにくいと思う。

> でも自分の、こどもたちへの関わりは、時々ちょっと心配…。 そんな時は、園長・主任にも会話に入ってもらうとお互いに言いやすい かもしれない・・・。

> > そんな話をした次の日から、B保育士のこどもたちへの関わりがガラッと変わりました!話していく中で自分の中の意識が変わったんですね。

そして、それにすぐに気づくペアの A 保育士。 「なんか変わりましたね!がんばってるんですね!」





0.1.2 歳児のこどものケンカ

すぐ止める?? 見守る??



~お昼寝の時間に ちょこっと語り合い~

A保育士 わたしは、やっぱり噛みつきやひっかきを

未然に防ぎたいから、早めに仲立ちに入るな。

B保育士 わたしは、ある程度やり取りを見守ってから、

りできるんだと思った。

仲立ちするかな。

どちらも目の前のこどもを大切に思っての行動! その場、その時、そのこどもで状況も違う。

だけど、一緒に保育している保育者が、 「そういう意図があって、こういう関わりをしていたのか!」と知るだけで、お互いを受け入れたり助け合った

大人同士が醸し出す穏やかな環境の中、こどもたちは 安心してのびのびと自分を出して、健やかに育って いけるのかな。



これ、みてください!

~こどもの成長、共有したい~



~帰り際に事務室で ちょこつと語り合い~

A 保育士 (いつも担当しているこどもについて) こんなことができるようになったんですよ!

B 職員 わぁ〜ホントだぁ〜!! すごいね! 嬉しいね!!



こどもの成長は少しでもたくさんの 人に伝えたい!一緒に喜びたい! 事務室に来れば、仲間たちがいて、 いつでも喜び合える。 給食の先生も聞いて聞いて!



こんな時、どうする??

どんな風に、こどもたちと

関わっていったらいいかな?



~クラス会議で しっかり語り合い~

A 保育士 こどもに注意したいことがあったとき、その子は聞きたくないから他の先生のところに 行っちゃう。

> そこで、他の先生が「よしよし」となだめると、私が怒る人、他の先生は優しい人に なっちゃう。自分で最後までこどもに伝えたい。

B 保育士 じゃあ、こどもが泣きながら自分のところに走ってきたときは、どうしたらいいです かね?

C 保育士 泣いた状態だと、A 先生の話も聞ける状況ではないし、A 先生もカッカしていれば 冷静に話せないかも。

A保育士 こどもと私でその場から離れて、場を変えたらよいかもしれない。

C 保育士 だけど、そのまま二人で場を離れることって、こどもにとって、どうなんだろう。 先生の気持ちもどうなんだろう。

D 保育士 一旦抱っこして、こどもの気持ちを受け止めて、落ち着いてから A 先生に戻してお話し してみるとか。

A 保育士 今度やってみようかな。





こどもの気持ちを第一に考えて、どんな関わりが よいのか、みんなで立ち止まって考えてみる。 実践して、またどうだったか語り合う。 よりよい関わりを考え、出し合って実践してみる。 この繰り返しの中で、温かい保育が展開されてい くのかもしれない。

まずはやってみよう!